

制度面の改善要望



CFP®認定者 社会保険労務士
井戸 美枝

2019年8月23日

改善要望



DCの拠出限度額見直し

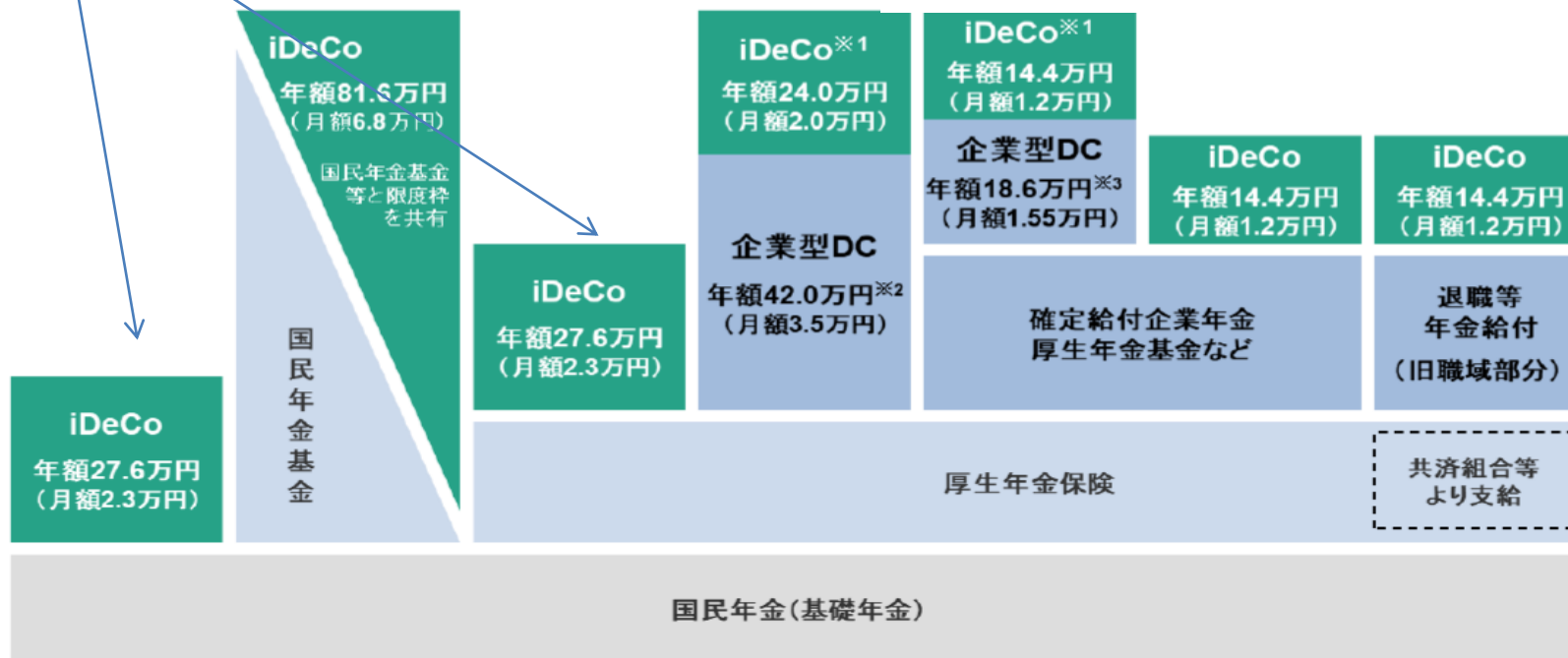
iDeCo(iDeCo+)手続き等の改善

お金を守る・育てるプランが組めるように





現在のiDeCo拠出額上限



第3号被保険者
(専業主婦(夫))

第1号被保険者
(自営業者等)

第2号被保険者 (民間企業の会社員、公務員等)

※1 企業型DCにおいてマッチング拠出を実施している場合は、iDeCoとの同時加入はできない。

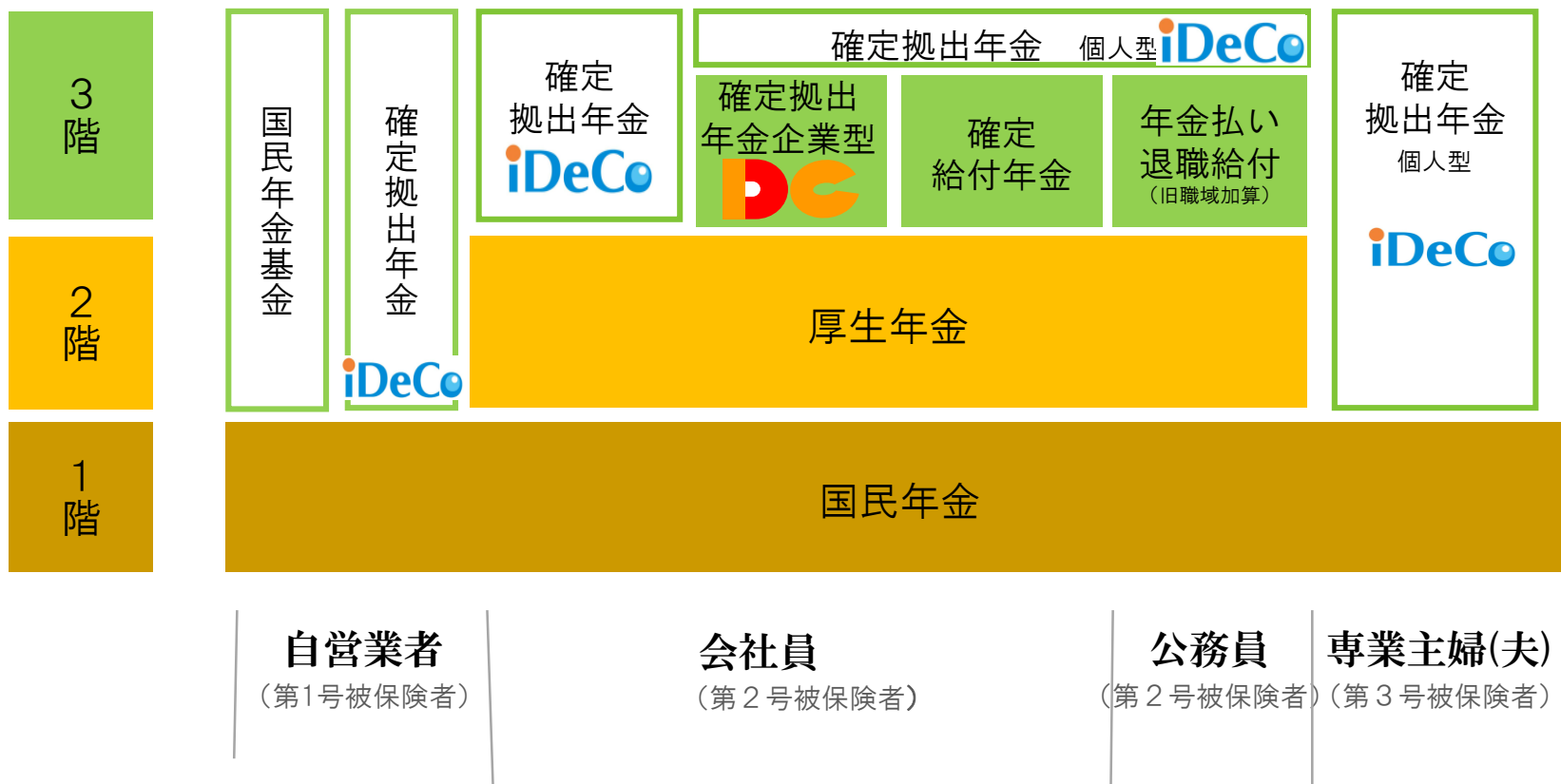
※2 iDeCoとの同時加入を認める場合は、企業型DCの事業主掛金の上限を年額66万円(月額5.5万円)から引下げること等を企業型年金規約に定めなければならない。

※3 iDeCoとの同時加入を認める場合は、企業型DCの事業主掛金の上限を年額33万円(月額2.75万円)から引下げること等を企業型年金規約に定めなければならない。

- 提案
- ① 上限の掛け金が端数があり、分かりにくい→万円単位でよいのでは？
 - ② 年金の職業間格差、企業間格差が広がってしまうので
次のページのように、iDeCoで差が埋められるようにする
 - ③ iDeCo加入可能年齢の引き上げ



どの職業でも年金が同レベルに



iDeCo

iDeCo +





iDeCoの手続き簡素化

2019年7月～ 兼務規制緩和

iDeCo加入後はコールセンターで説明が多い。

加入後も対面で説明が受けられる方が望ましい

運営管理機関を選
ぶ
掛金

書類返送
モレないように
第2号被保険者
事業主証明

商品選び
実際に積立運用ま
でさらに2ヶ月程度
(口座パスワード)

提案

- ①事業主証明書不要になるようにする(第2号被保険者の上限 一律に)
- ②スマホで手続きが完結できるようにする



iDeCo + 改善提案

従業員数
300人に

事業所番号を
マイナンバー
で紐付け

ホームページ
Q&Aなど工夫

コールセンター
繋がりがやすく

オンライン化

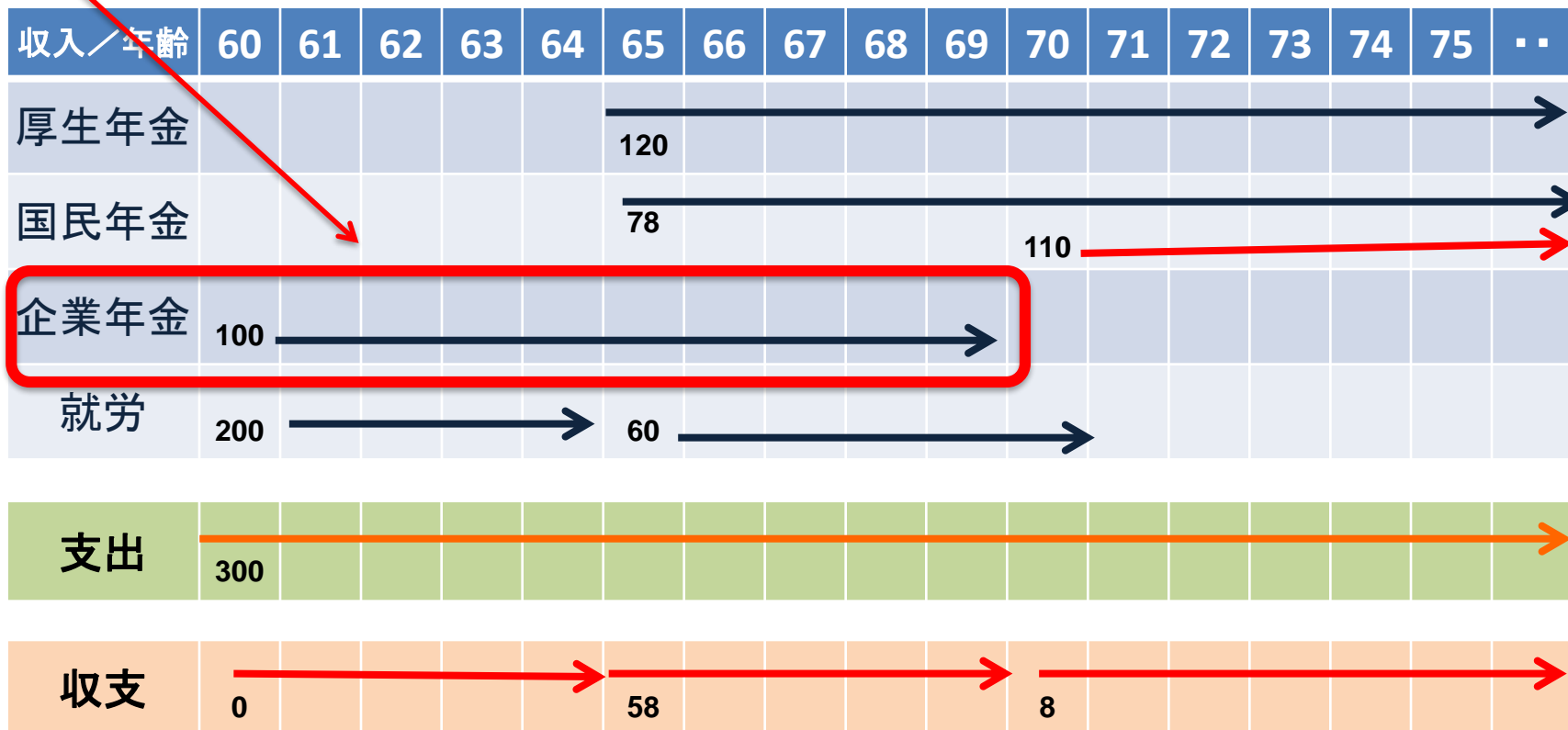


運用商品の選び方





年金はいつから？ 収支を見積もる



提案

公的年金受け取りまでのつなぎ年金の役割 重要を理解。知識が必要。
わかりやすいアプローチを。